

2019年1月11日

2019年2月18日更新（下線部追加）

公共選択学会臨時総会および第100回研究会のご案内

公共選択学会事務局

平素は、公共選択学会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。以下の要領にて、臨時総会および第100回研究会を開催いたします。ご都合のつく会員の皆さまは、ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

■日時：2019年3月1日（金）

■会場：関西学院大学 東京丸の内キャンパス（サピアタワー10階）

サピアタワーの場所は以下をご参照ください。

<https://www.kwansei.ac.jp/pr/pr_000553.html>

当日はサピアタワー3階で受付の上、10階にお上がりください。3階まではエスカレーターでお上がりください。受付付近に14:30～16:30学会関係者がおりますので、そちらで来訪を伝え、ゲートを入る入館カードをお受け取りください。

■臨時総会：15:45～16:30

議案は、①学会事務委託業者の変更、②論文投稿規程等関連諸規程の改正、を予定しています。臨時総会の場で功労賞授賞式も執り行う予定です。

■第100回研究会：16:30～18:00

テーマ 「日本の公共選択研究の展開」

報告1 和田淳一郎（横浜市立大学）「国際交流の視座から」

報告2 長峯純一（関西学院大学）「PC研の過去100回を振り返って」

※ 臨時総会の前に、理事会（14:45～15:30）を開催します。理事の先生方へご参集の程、よろしくごお願い致します。

※ 功労賞受賞者は以下のお二人です。

宮本詳三さま

学会誌『公共選択』の前身である『公共選択の研究』を1981年に創刊して以来、2011年の第57号までの31年間の長きに亘り、勁草書房の担当編集者として発行を支えていただいた。

黒川由美子さま

故黒川和美名誉会長の夫人として、多くの研究者を物心両面で支えるとともに、若手研究者のための資金を学会に寄付され、公共選択研究を志す若手研究者の育成に多大の貢献をされた。